



## 地球にだけどうして空気があるの、どうして宇宙にはないの

### 地球のほかのわく星にも、大気はある

地球のまわりには、大気があります。地球の大気を空気とよんでいます。地球以外のわく星の中で、金星や火星にも大気があります。

金星は、二酸化炭素やちっ素の厚い大気が、とりまいています。火星には、うすい二酸化炭素の大気があります。しかし、水星や月は、地球に比べて引力が弱く、大気を表面に引きつけておくことが、できなかつたので、大気はありません。

### 空気には酸素がある

地球の空気は、いくつかのガスが混じってできています。ちっ素が約78パーセント、酸素が約21パーセント、そのほか、アルゴン、二酸化炭素、ネオンなどが少しずつふくまれています。

地球以外のわく星の大気には、地球の空気のように、生物が呼吸できる酸素がありません。酸素は、初めから地球にあったのではなく、後からできたものです。

地球ができてから、数億年後に生命が誕生しました。その中から、太陽の光を受けて二酸化炭素を酸素に変える生物が、生まれてきました。それが、葉に緑色の色素をもつ植物です。

その植物によって、地球に酸素がどんどん増えてきました。それで、ほかのわく星の大気とちがうものになりました。（監修・国司 真）

